社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和05年01月31日

計画の名称	快適な生活環境と安全・安心な水環境を守る公共下水道の整備重点計画														
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度　(5年間)											重点配分対象の該当	○		
交付対象	藤枝市														
計画の目標	公共下水道の整備を推進し、居住環境や生活環境の向上及び公共用水域の保全を図るとともに、水害に強い都市を作ることにより、安全安心な市民生活の確保を図る。 市内の家庭系生ごみの分別収集を行い、藤枝市浄化センターの消化タンクへ投入し、地域バイオマスの有効活用を図ることで循環型社会の構築に貢献する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	540	A	540	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	下水道処理人口普及率を43.7%から46.1%に増加させる。			
	行政区域内人口に対する下水処理区域内人口（下水道による汚水処理が可能になった区域内の人口）の割合・・・普及率 下水道処理人口普及率（%）＝下水道処理区域内人口（人）／行政区域内人口（人）	44%	45%	46%
2	家庭系生ごみ資源化に向けて、導入可能性調査の実施率を0%から100%にする。			
	家庭系生ごみ資源化事業に係る導入可能性調査が完了した割合 家庭系生ごみ資源化事業に係る導入可能性調査の実施率（%）＝導入可能性調査1式（完了）／導入可能性調査1式（計画）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000594887

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	藤枝市	間接	藤枝市	管渠（汚水）	新設	藤枝処理区管渠整備（未普及解消）	汚水管渠Φ200　L=2,130m、Φ150　L=610m	藤枝市	■	■	■	■	■	495		―
	A07-002	下水道	一般	藤枝市	間接	藤枝市	管渠（汚水）	新設	藤枝処理区管渠整備（実施設計）	実施設計業務　L=0.3km	藤枝市		■	■			15		―
	A07-003	下水道	一般	藤枝市	間接	藤枝市	終末処理場	新設	家庭系生ごみ資源化整備事業	家庭系生ごみ受け入れ施設導入可能性調査	藤枝市	■	■	■			30		―
											小計						540		
											合計						540		

案件番号： 0000594887

交付金の執行状況

（単位：百万円）

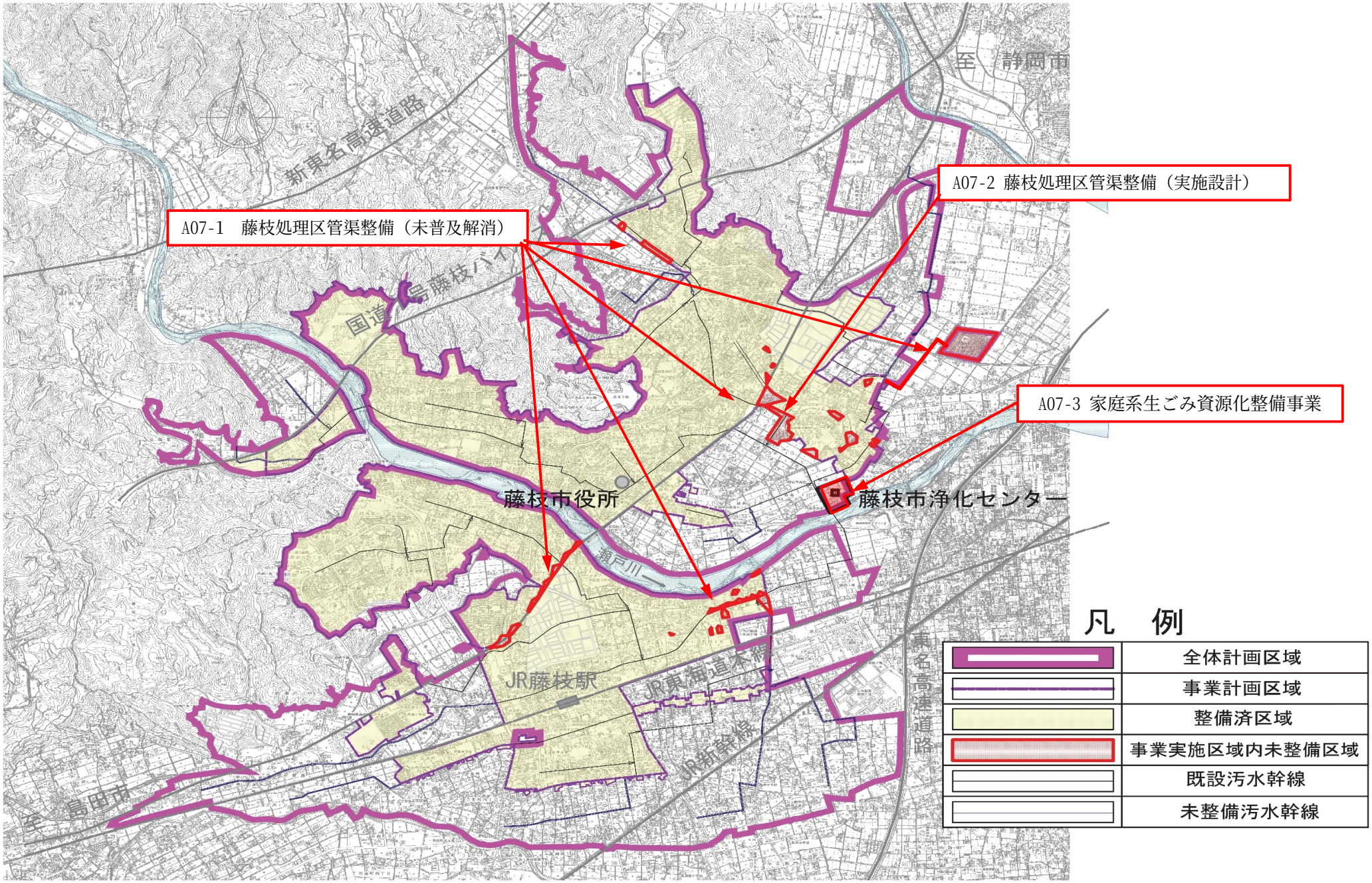
	R05				
配分額（a）	57				
計画別流用増△減額（b）	0				
交付額（c=a+b）	57				
前年度からの繰越額（d）	0				
支払済額（e）	57				
翌年度繰越額（f）	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額（h = c+d-e-f）	0				
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 快適な生活環境と安全・安心な水環境を守る公共下水道の整備重点計画

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との整合性　１）上位計画等と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応　１）地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等　１）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等　２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等　３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性等　４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　１）十分な事業効果が確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果　２）事業推進等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運　１）まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　１）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　２）交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境　３）計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

案件番号：0000594887

社会資本整備総合交付金

計画の名称	快適な生活環境と安全・安心な水環境を守る公共下水道の整備重点計画		
計画の期間	令和５年度　～　令和９年度　（5年間）	交付対象	藤枝市